

○ 出入国管理及び難民認定法施行規則（昭和五十六年法務省令第五十四号）の改正案（研修・技能実習制度の見直し関係以外の部分、改正部分は下線の箇所）

別表第二（第三条関係）

在留資格		在留期間
(略)		(略)
家族滞在	三年、二年三月、二年、一年三月、一年、六月又は三月	
(略)		(略)

（裏）

注 意

- （1）所持者は、本許可書受領後直ちに所持者署名欄に署名をしてください。
- （2）上陸中は、本許可書及び旅券又は乗員手帳を常に携帯し、権限のある官憲に要求された場合は、これを提示しなければなりません。
- （3）本許可書は、出国時に入国審査官に返還してください。
- （4）行動範囲の制限その他付された条件に違反したときは、本許可を取り消すことがあります。

日本国政府法務省		番号		年月日				
難 民 認 定 申 請 書								
法 務 大 臣 殿								
氏名					男 女	別名・通称名等		
生年月日	(年)	(月)	(日)	職業				
国 籍（又は常居所を有していた国名）			出生地					
日本における居住地	方 電話番号							
	番号	発行・更新年月日	有効期限	発行機関	発行・更新理由			
旅券								
外国人登録証明書	○							
本邦上陸年月日	上陸港	現に有する在留資格（又は許可の種類）		在留期間満了日（又は許可の期限）				
家族構成	続柄	氏名	生年月日	性別	国籍（又は常居所を有していた国名）	職業	居住地	電話番号
在日								
在外								
官 用 欄								

(注) 用紙の大きさは、日本工業規格 A 列 4 番とする。

	居住地		居住期間		これまでに旅券の発給を受けた国名
居住歴			-		
			-		
			-		
			-		
	入国日		出国日		退去強制の有無
本邦出入国歴					
	期間	学校・会社名	所在地	仕事の内容	
学歴	-				
	-				
	-				
	-				
	-				
職歴	-				
	-				
	-				
	-				
	-				
	渡航先（国名）	渡航期間	渡航理由		
海外渡航歴		-			
		-			
		-			
	使用言語	読むこと	話すこと	書くこと	
母国語					
その他の可能な言語					

1 もしあなたが本国に戻った場合に、迫害を受ける理由は次のどれですか。

人種       宗教       国籍       特定の社会的集団の構成員であること

政治的意見       その他（                      ）

2 上記1の迫害を受ける理由，根拠を具体的に書いてください。      ※ この項目の記載欄を広げました。

3 あなたは上記1の理由により逮捕，抑留，拘禁その他身体の拘束や暴行等を受けたことがありますか。

はい                       いいえ

「はい」と答えた場合は具体的に書いてください。

期間	場所	行為者	行為の内容	理由

4 あなたの家族は上記1の理由により逮捕、抑留、拘禁その他身体の拘束や暴行等を受けたことがありますか。

はい  いいえ

「はい」と答えた場合は具体的に書いてください。

氏名	続柄	期間	場所	行為者	行為の内容

5 あなたは本国政府に敵対する組織（本邦を含む。）に属していましたか。

はい  いいえ

「はい」と答えた場合には、その期間、組織名、役職、活動内容について書いてください。

期間	組織名	役職	活動内容

6 あなたは本国政府に敵対する政治的意見を表明したり、行動をとったことがありますか（来日後にとった行動を含む。）。

はい  いいえ

「はい」と答えた場合には、具体的に書いてください。

7 上記1の理由によりあなたに対して逮捕状の発付又は手配がなされていますか。

はい  いいえ

「はい」と答えた場合には、具体的に書いてください。

年月日	機関名	罪状

上記事実をどのような方法で知ったのですか。

8 あなたが本国に帰国するとすれば、いかなる事態が生じますか。その具体的内容及び理由を書いてください。

9 来日前、刑法犯罪を犯したことにより警察に逮捕され、検察官に起訴されたことがありますか。

はい  いいえ

「はい」と答えた場合には、その刑事裁判の結果を書いてください。

年月日	裁判所名	罪名	判決内容

10 あなたは他の国に庇護を求めたことがありますか。

はい ( 国名 )  いいえ

「はい」と答えた場合には、その手続及び結果はどうなりましたか。

11 あなたは、上記 1 から 10 までに記載した内容を裏付ける資料を提出することができますか。

はい  いいえ

「はい」と答えた場合には、資料の内容や提出できる時期等について具体的に書いて下さい。

12 あなたが迫害を受けるおそれのあった国から脱出した日から日本に上陸するまでの経緯について 具体的に書いてください。 複数の国を経由した場合には、すべて書いてください。

年月日	出国港 (出発地)	年月日	入国港 (到着地)	運送業者名	便名又は船名

今回の日本への入国について該当するものにチェックしてください。

直行  第三国経由

第三国経由の場合は、該当するものにチェックしてください。

乗換え  滞在

第三国に滞在した場合は、その国名、滞在期間、滞在目的、滞在場所等について書いてください。

国名	滞在期間 ( ~ )	滞在目的	滞在場所 (電話番号)	生活状況

13 あなたは、日本で難民認定申請ができることを、いつ、どこで、どのようにして知りましたか。



14 現在の生活費用について何によって賄っているのか書いてください。

給与                       預金                       その他 (                      )

給与と答えた場合に、書いてください。

会社名	給与の額	月給・日給の別
		<input type="checkbox"/> 月給 <input type="checkbox"/> 日給

預金と答えた場合に、書いてください。

金融機関名	預金残高	口座の種類・番号

その他と答えた場合で、第三者から金銭的支援を受けている場合に、書いてください。

支援団体又は支援者名	期間 (      ~      )	支援金額
		(円/月)
		(円/年)

15 在外親族に送金したことがありますか。

はい                       いいえ

「はい」と答えた場合に、書いてください。

氏名	続柄	送金額	金融機関名

16 来日前、外国大使館、国連（UNHCR）に庇護を求めたことはありますか。

はい  いいえ

「はい」と答えた場合に、書いてください。

年月日	機関名	結果

来日後、外国大使館、国連（UNHCR）に庇護を求めたことはありますか。

はい  いいえ

「はい」と答えた場合に、書いてください。

年月日	機関名	結果

17 来日後 6 月以内に難民認定申請を行っていない人は、申請が遅れた理由を書いてください。

18 来日後、刑法犯罪を犯したことにより警察に逮捕され、検察官に起訴されたことがありますか。

はい  いいえ

「はい」と答えた場合には、その刑事裁判の結果を書いてください。

年月日	裁判所名	罪名	判決内容

19 日本に滞在することを希望しますか。

はい  いいえ

「はい」と答えた場合には、その理由を詳細に書いてください。

20 本国に帰国できない事情があれば、詳細に書いてください。  
(注) この枠内に記載できない場合は別紙を提出して下さい。

21 難民調査官がインタビューする場合、通訳は必要ですか。

はい  いいえ

必要とする場合は何語を希望しますか。 \_\_\_\_\_ 語

その他通訳に関して希望する事項があれば、書いてください。

以上の記載は、事実と相違ありません。

申請人（代理人）の署名 \_\_\_\_\_ 年 月 日